

# 週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

## 【海と渚海浜美化運動】

県内一斉海浜清掃

7月8日(土) 津・白塚海岸

7月8日(土)、海と渚海浜美化運動の一環として、津市の白塚海岸を中央会場とした県内一斉海浜清掃が実施された。この活動は、きれいな海、豊かな海を守るための取組みとして昭和46年から続けられているもので、平成8年以降は、国民の祝日に制定された「海の日」を中心に実施している。

今年は、漁業関係者や地元住民のほか、県、市、企業などから約280名が参加。朝の7時30分から約1時間にわたり清掃作業が行われ、砂浜に漂着していた流木やペットボトル、空き缶、等のゴミを回収した。



(清掃活動を行う参加者ら)

## 【海難遺児チャリティコンペ】

第18回マリンカップ開催

7月22日(土) 津カントリー

7月22日(土)、津カントリーにて海難遺児チャリティコンペ第18回マリンカップが開催された。

同コンペは、海難遺児への支援を目的にNPO法人朝光クラブが主催しているもので、プレー参加費の一部が漁船海難遺児育英会へ寄付されている。三重漁連や三重県漁協女性部連合会も後援しており、昼食時には貝の浜焼き、鰯と鰹のちらし寿司など、県産水産物によるふるまいを行い、海の幸を楽しむ参加者の姿が見られた。



(ふるまいの様子)

## 【三重県漁業担い手対策協議会】

漁業就業支援フェア2023 出展

7月22日(土) 津・大阪

7月22日(土)、三重(総合文化センター)および大阪(マイドームおおさか)にて、就業支援フェアがそれぞれ開催された。三重県就業就職フェアでは40団体が参加し、三重県内の農林漁業に興味があり就業を考えている方へ対して、面談、個別相談を実施した。

## 第45回三重県海の子作品展 絵画募集中（～9/15まで）

「第45回三重県海の子作品展」の募集が始まりました。“海を愛し、漁業に対する理解と認識を高めることを目的に毎年実施している同作品展は、県下沿海市町の小中学校を対象に募集を行い、審査の上、各賞を選定します。上位入賞作品については、全国展へ推薦され、入賞作品は三重漁連のHPにて公開予定。応募の締め切りは9月15日(金)まで。詳細は三重漁連HPをご確認ください。

## 2023年度おさかな料理コンクール 申込募集中（～9/8まで）

三重県水産物消費拡大促進協議会は、本年度も下記の通り「おさかな料理コンクール」の作品を募集しています。



### (テーマ)

みんなでうお活！～おいしくてごめん～

#### ①プロを目指す学生部門のテーマ：

「あなたが料理長♡おさかな料理で地元をPR」

【対象者】調理専門学校・高等学校調理科・短期大学  
大学等で調理を学びプロを目指す学生の方。

#### ②魚活(うおかつ)チャレンジ部門

「わたしが食べたーい♡おさかな料理」

【対象者】上記以外の方(年齢、プロアマ不問)

応募の締め切りは9月8日(金)まで。  
詳細は三重漁連HPをご確認ください。

### (予告)

## 2023年度黒のり漁期前研修会開催 8/5(土) 松阪・華王殿

8月5日(土)、松阪、華王殿にて三重県黒のり養殖研究会と漁連の共催による標記研修会が開催されます。プログラムおよび招致講師は以下のとおり。

### プログラム(10:30～16:30 予定)

「昨漁期の振り返りおよび来漁期に向けて」  
漁連購販事業部のり海藻課

「今漁期の推進について」  
漁連指導部

「昨漁期の振り返りと今後の課題について」  
県鈴鹿水産研究室

「海苔業界の市況について」  
海苔問屋様

特別講演(名城大学特任教授 鈴木輝明 様)  
「伊勢湾の貧栄養問題」

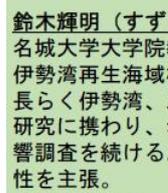
特別講演(東京大学教授 鈴木宣弘 様)  
「日本の食糧危機」

### (★特別講師★)



鈴木宣弘(すずき のぶひろ)  
東京大学大学院教授、元農水官僚。  
志摩市、青さのり養殖漁家出身。  
『食の戦争』『農業消滅』等著書多数。  
国内一次産業、農水畜産生産力の重要性を説き、疲弊する現場、生産者の窮状を国家の危機と訴える。

協同組合、共販制度にも精通しており、生産現場の直面するあらゆる問題についてお話頂きます。



鈴木輝明(すずき てるあき)  
名城大学大学院教授、元愛知県水試長  
伊勢湾再生海域検討会委員。  
長らく伊勢湾、三河湾における水環境研究に携わり、赤潮、貧酸素水塊の影響調査を続ける。生物浄化作用の重要性を主張。

国の進める過度な総量規制に以前から異を唱え、「きれいな海」から「豊かな海」へ、伊勢湾再生を目指す第一人者。

開催詳細、参加に関する問い合わせは漁連指導部までお願いします。

### 【主な予定】

○8月5日(土)  
三重県黒のり漁期前研修会(華王殿)

○8月8日(火)  
伊勢湾組合長会議(津)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。